

九州・沖縄地区 図書館&がん相談支援センター連携ワークショップ 第2弾
「いつでも、どこでも、だれでもが、がんの情報を得られる地域づくりの第一歩」

日 時： 平成28年11月28日（月） 13:00～16:30
会 場： 大分県立図書館2階 視聴覚ホール及び1階研修室

本日のプログラム

- 13:00-13:10 開会の挨拶
大分県立図書館 館長 小矢 文則
国立がん研究センターがん対策情報センター 部長 高山 智子
- 13:15-15:00 図書館とがん相談支援センターの取り組みの紹介 【発表25分 質疑5分】
○福岡県での取り組み
「きっかけは、*出会い*から。
～つながる・ひろがる～福岡県のがん相談支援センター&図書館」
・飯塚市立飯塚図書館 田中 宏尚
・社会保険田川病院がん相談支援センター 織田 久美子
- 大分県での取り組み
「可能性は∞（無限大）・図書館からのがん情報発信」
・大分県立図書館 長谷部 京子
・大分大学医学部附属病院がん相談支援センター 平山 由佳
- 神奈川県での取り組み
「知る、見せる、伝える～地域で作るがん情報発信～」
・逗子市立図書館 井元 有里
・神奈川県立がんセンターがん相談支援センター 勝呂 加奈子
- 15:00-15:15 休 憩
- 15:15-16:25 シンポジウム「がんの情報を得られる地域づくりの第一歩」
コーディネーター：国立がん研究センターがん対策情報センター 高山 智子
シンポジスト：福岡県・大分県・神奈川県の各発表者
(県内での交流時間含む)
- 16:25-16:30 閉会
- 16:40-17:40 情報交換会 ※（希望者のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・第1研修室

主 催： 国立がん研究センター科学技術コミュニケーション推進事業機関連携推進ネットワーク形成型「継続的なワークショップ運営による情報弱者向けがん情報ツールの作成と普及」事業班
大分県立図書館
協 力： 科学研究費助成事業「市民の健康支援のための価値互酬型サービスを支える知識共同体の構築」班
後 援： 大分県、大分県がん診療連携協議会、大分県公共図書館等連絡協議会、日本図書館協会